

安全管理事項確認書

クスリ凸凹 (DEKOBOKO)旅行舎

2014年12月1日施行
2018年3月31日改定
2022年11月30日改定

クスリ凸凹 (DEKOBOKO)旅行舎が企画・催行するアウトドアプログラムに関する安全対策は、下記の安全管理確認事項による対策を施し、安心安全なアウトドア活動の実施を図るものとする。参加者においても、下記の事項をお読みいただき、了解の上、参加いただくことを確認する。

1 事故を未然に防ぐための安全対策

1.1 企画段階における安全対策の方針

- 1.1.1 当舎に関するプログラム作成にあたっては、参加者の安全を第一に企画立案を図るものとする。
- 1.1.2 実施場所の条件、緊急時のバックアップ体制の確保、催行時の気象条件等を勘案し、余裕のあるプログラム設計につとめる。
- 1.1.3 事業の中止にそなえて、可能な限り代替プログラムを作成する。

1.2 事前準備段階における安全対策

- 1.2.1 事前の実地踏査（下見）をおこない、現地の状況把握につとめる。
- 1.2.2 下見による計画の見直し、実施体制、事前説明事項、用具・設備の確認、緊急時対応の確認、保険加入状況等を整理する。
- 1.2.3 参加者への説明
 - 1) 事業内容の概要をホームページに掲載する。
 - 2) メール・電話等で参加者との事前協議をおこなう。（参加者の希望、体調、保険加入に必要な要件等の確認）
 - 3) 事前告知による参加同意の意向確認をおこなう。（メール又は当日事前）
 - 4) 実施前に参加者への安全事項に関する説明をおこなう。

2 実施段階における安全対策

2.1 気象状況の把握と事業実施の可否判断

- 2.1.1 気象情報等の収集につとめ、可能な限り現地情報を把握する。
- 2.1.2 現地に気象に関する警報が発令された場合及び雷注意報等危険が想定される予報が発令された場合は、当舎から事業の中止もしくは代替事業への変更を通告する。
- 2.1.3 参加者の体調の確認により、体調不良者が発生した場合は、事業への参加断念を当舎から参加者に通告する。

2.1.4 当舎のガイドに体調不良者が発生した場合、当舎より事業の中止を通告する。

2.1.5 中止の場合においては、参加者への参加料、キャンセル料を免除する。

2.2 措置項目の確認と記録

2.2.1 事業実施前の内容確認、事業精査をおこない、プログラムを実施する。

2.2.2 プログラム実施の結果を報告書面で記録保存する。

3 事故発生時の対応

3.1 事故発生対応

3.1.1 事故発生においては、傷病者の保護、参加者の安全確保、初期救急に努めるとともに、関係機関との連絡により、迅速な救急措置をおこなう。

3.2 緊急連絡体制

3.2.1 緊急時連絡先 クスリ凸凹旅行舎（事務所）

電話 0154-37-6513 携帯電話 090-6213-6569 塩 幸子

3.2.2 釧路警察署 110 釧路市消防本部 119

3.3 バックアップ体制

3.3.1 釧路エリア

3.3.1.1 NPO 法人釧路湿原やちの会 電話 090-5220-9779 事務局長 岩間喜美子

3.3.1.2 一般社団法人釧路観光コンベンション協会 電話 0154-31-1994

3.3.2 阿寒エリア

3.3.2.1 NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 電話 080-5580-1516

3.3.2.2 有限会社阿寒ネイチャーセンター 代表 安井 岳 電話 090-3892-9751

3.3.2.3 有限会社阿寒観光ハイヤー 代表 松岡篤寛 電話 090-4819-3729

3.3.3 根室エリア

3.3.3.1 根室市観光協会 電話 0153-24-3104

4 参加者への事前告知

4.1 装備について（夏秋時）

4.1.1 帽子の着用：熱中症防止、虫除けのため必要です。道東は涼しいですが夏は内陸部は 30°Cを超える場合もあります。黒色はハチ等虫がよってくるので、出来るだけ避けましょう。

4.1.2 雨具の用意：出来るだけ通気性のある雨具を用意しましょう。防寒の役割もあります。また、屋外活動の場合、傘は落雷時など危険です。

4.1.3 靴の選択：運動（散策や軽登山向き）に適した靴を用意しましょう。出来れば防水性のあるものの方がよいとおもいます。また、フィールドや気象条件では長靴が必要な場合もあります。事前にご相談ください。

4.1.4 通気性のある服装：暑くて熱がこもると熱中症の要因になります。通気性のある下着と虫対策もあるので長袖の上着、そして出来るだけ黒色は避けましょう。（ハチ等虫がよってきます） ジャージ、ジーンズも出来るだけ避けましょう。（水分を含みやすく動きづらい）

4.1.5 化粧：香気の強い化粧品は虫をよぶことになります。出来るだけ避けましょう。

4.2 冬シーズンの対応

4.2.1 帽子はニットの耳までかかるもの。手袋もしっかりした冬用をご準備ください。最低気温はマイナス 20℃ぐらいです。

4.2.2 防寒服は長袖の下着上下と防寒用の上着も必須。靴下は重ね履きは避けて厚手のしっかりしたものを準備してください。

4.2.3 靴はスノーシューで散策の場合は防寒用長靴を用意することも可能です。事前にご相談下さい。

4.3 体調管理について

4.3.1 自分の体力を過信せず、レベルにあったプログラムを選択してください。

4.3.2 体調不良の場合は、参加の中止を検討しましょう。キャンセル料は無料。

4.3.3 必ずお水（お茶は不適、スポーツドリンクもいいです）を用意しましょう。

4.3.4 体質（アレルギー等）や体調に不安のある方は、事前にご相談ください。

4.4 アウトドア活動内容の変更について

当会のアウトドア活動内容については、現地の気象状況、フィールド状況、参加者の状況、危険動物等の状況などによっては、急遽、現場のガイドの判断により催行の中止及び内容の変更を行う場合があります。事前にご理解ご承諾の上、ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

5 保険加入体制

5.1 契約者について

5.1.1 契約者 クスリ凸凹旅行舎 代表 塩博文 電話 0154-37-6513

5.1.2 契約先 株式会社損害保険ジャパン 事故サポートセンター
電話 0120-727-110

5.1.3 取扱代理店 株式会社北海道ジャパンサポート東北北海道支店釧路支社

釧路市芦野 2-17-1 代表取締役 金子隆俊 担当 八代 徹
電話 0154-38-1511

5.2 契約内容

5.2.1 傷害保険 死亡・後遺障害 7,150 千円 入院日額 9,000 円 通院日額 5,000 円

5.2.2 賠償保険 対人 1 名あたり 1 億円 対人 1 事故あたり 5 億円
対物 1 事故あたり 5 千万円

6 安全対策等に関するスキルアップ対応

6.1 一般社団法人北海道体験観光協議会が開催するアウトドア研修への参加

6.2 資格発効団体の主催する更新及びスキルアップ講座等への参加

(当舎ガイドの現有資格一覧)

- ・北海道アウトドアガイド(自然ガイド)認定第 1055 号
- ・北海道アウトドアガイド優良事業者認定第 17 号
- ・くしろ検定上級資格認定第 S03-0023 号
- ・観光英語検定 GRADE2 Certificate NO.22999000100001
- ・日本英語検定 2 級資格者
- ・上級救命講習終了第 922 号
- ・普通 2 種免許第 137600962910 号

6.3 所属団体が主催する研修への参加

(当舎所属団体一覧)

- ・NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構
- ・一般社団法人釧路観光コンベンション協会
- ・NPO 法人釧路湿原やちの会
- ・NPO 法人阿寒湖のマリモ保護会
- ・阿寒クラシクトレイル研究会
- ・根室市観光協会
- ・NPO 法人野付エコネットワーク

以上。